

B-NHL

Rituximab 維持療法

患者ID: @PATIENTID

1 コース目

患者氏名: @PATIENTNAME

1コース: 8週間

目標: 12コース

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Dc	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤: リツキシマブ (Rituximab): リツキシマブBS注 100mg/10mL/V、500mg/50mL/V

備考: リンパ腫の再発予防、維持療法。

※ **Infusion reaction** に要注意。Monitor 装着による Vital signs のチェックを推奨。

重度の Infusion reaction (低酸素血症、肺浸潤、急性呼吸促拍症候群、心筋梗塞、心室細動、心原性ショック) の発現の報告が **初回の投与中又は投与開始後24時間以内** に多い。約 90% の患者で初回投与時に発現。

※ **腫瘍崩壊症候群** に要注意 (血液中に大量の腫瘍細胞のある患者で初回投与後24時間以内に高頻度)

腎不全、高K血症、低Ca血症、高尿酸血症、高Al-P血症

※ HBc抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
リツキシマブBS	375 mg/m ²	#VALUE!		1

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1): 1月1日 (金)

点滴前内服

- ① カロナール錠 200mg 2T 1 x (1)
- ② ポラミン錠 2mg 1T 1 x (1)

0時00分

- ① 生理食塩液 100mL + サクシゾン 300mg
30分で点滴静注

0時30分

②	5%ブドウ糖液	0mL
+	リツキシマブBS注	0mg 0.0mL

↓ 50mL/hr で30分点滴静注

↓ 患者の状態を観察しながら、30分毎に50mL/hr ずつ上げることができる

↓ 最大400mL/hr まで上げることができる

徐々に投与速度を上げて点滴静注

※下記は2回目以降の投与

↓ 100mL/hr で30分点滴静注

↓ 患者の状態を観察しながら、30分毎に100mL/hr ずつ上げることができる

↓ 最大400mL/hr まで上げることができる

②終了後

- ③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

REFERENCE

Gilles Salles, John Francis Seymour, Fritz Offner et al; Lancet 377:42-51. 2010.

Rituximab maintenance for 2 years in patients with high tumor burden follicular lymphoma responding to rituximab plus chemotherapy (PRIMA): phase 3, randomised controlled trial

2015年10月度化学療法プロトコル審査委員会承認 2015年10月19日承認 更新: 2018年9月10日